

AgORA ひろば

おたより
ありがとうございます

アゴラとは

古代ギリシャの広場。
作り手・読み手を超え
皆の広場になるように
そんな願いを込めて
お届けします



★緊急事態宣言が発令され、厳しい行動自粛が求められています。それまでは真黒だった手帳が真っ白に！TV、新聞はコロナ色。心に余裕がなくなり恐怖の毎日を送っています。先の見えない暗いトンネルです。こんな生活を長く続けていると、人とのつながりがなくなりません。庭に出て咲いている花を眺めることもできませんが、車に乗れる特権で近くの公園に行くと、行き場を無くした人で大賑わい！「花を見ると心が癒されます」と、道行く人から声を掛けられました。コロナに感染しないように気をつけることは最優先ですが、極端な自粛ばかりでは心が狭くなります。長期間を乗り切るためには、心に余裕が必要です。(5/2)

交野市 森貞香様

★いろいろな施設が閉まっている中でのたいへん不便を感じていたところ、アゴラ5月号がポストに入っていたので、ほっとしつつもとても嬉しい気持ちになりました。(5/2)

寝屋川市 前田とも子様

★久しぶりにアゴラを見て元氣になりました。足が不自由なので家で折り紙とマスク作りばかりしていました。コロナで私の布マスクが役に立っているらしいと知り

ました。裏地に使っていたサラシが無くなり、隣の店でおむつの布を買い代用しています。

節分で「福は内、鬼も内」と言ったら「オニがいつばいやってきた!!」と言うことで、今、ベットのルームの天井はこんなです。もっといっぱいにするつもりです。去年はイベントをしませんでした。多分、生きてはいないのでは…と思っていたのですが、まだまだ生き無邪気」というテーマで11月26日の誕生日にイベントをします。コロナに負ける氣がしません。なので、また、ハガキを出します。(5/3)

交野市 坂本茂代様



坂本さん家の天井に貼られた可愛い鬼たち

★暑くて湿っぽい季節がやって来ました。いつもアゴラが配達されたら「ああ、新しい月の二日やなあ」と思っています。頁数は減りましたが6月号では、天文学者(花山天文台)や、門真から総理大臣が出られていたこと等々：の興味深い話題は、本当にありがたいと思っています。(6/1)

枚方市 松中喜郎様